**関西支部　平成28年度　第2回　見学会のご案内**

**関西支部長　　小堀修身**

**平成２８年度第2回見学会を下記要領で実施しますので、支部の皆様ふるってご参加ください。**

**今回の大阪府立大学放射線研究センターは、歴史のある元大阪府立放射線中央研究所（大放研）が大学と一体になって今日に至っていて、日本における最大規模の放射線研究施設を有し、これを利用して放射線照射（ガンマ線、電子線、イオンビーム）、非破壊検査、生物への放射線影響の評価、照射後材料物性測定など、 量子放射線を用いた最先端の研究を学内外の研究機関で行っています。現在、放射線は工業、医療、農業など様々な分野で応用されておりますが、その経済規模もかなり大きいものです。府立大学では隣接して植物工場も有していて、ここでは経済産業省や農林水産省による事業、さらにそれらの成果を踏まえた経済産業省による「先端技術実証・評価設備整備費等補助金」の採択を受け、完全人工光型植物工場研究の拠点として、産学官連携のもとで、開発・実証・展示・研修などの事業を行っています。　こうした内容を見学させていただきます。終了後は大学生生協内の立派な食堂で昼食にします。**

**午後からは大学に隣接するニサンザイ古墳を見学します。ウエブ検索によればここは百舌鳥古墳群の南東端にある大型前方後円墳で、墳丘の規模は全長約290m、後円部径約156m、高さ約24.6m、前方部幅約224m、高さ約25.9mと全国で7番目の大きさです。3段に築かれた墳丘はくびれ部の両側には造出しがあり、主体部の構造や副葬品は不明ですが、葺石と埴輪のあることが確認されています。反正天皇陵古墳(田出井山古墳)として知られているもののほぼ4倍の大きさで、建造時期もほぼ同じことから、これを反正天皇陵と考えている説もあります。ニサンザイは陵(みささぎ)が語源と考えられ、前方部が大きく広がったその姿は古墳群の中で最も精美といわれ、百舌鳥古墳群の中で最も新しい、5世紀後半から末頃に造られたとされる古墳です。**

**記**

**１．開催日　　　　平成29年2月3日（金）**

**２．見学先　　　　大阪府立大学　放射線研究センター、植物工場とニサンザイ古墳**

**３．集合時間と場所　10：00 大阪府立大学　府大研究所前（東門）を入りC13 棟**

**４．参加定員　最大20名**

**５．参加費　　1000 円（当日持参ください）**

**６．申込み方法　（一社）日本非破壊検査協会　関西支部ホームページ**

[**http://www.jsndi-kansai.jp/**](http://www.jsndi-kansai.jp/)**から申込みをお願いします。**

**７．スケジュール**

**概要説明の後学内の放射線研究センターと　隣接の植物工場の見学----**

**昼食は学内食堂（ミナーレ）-------その後にニサンザイ古墳見学----**

**終了後府立大学前で解散**

**8. 大阪府立大学　なかもずキャンバスまでの案内**

**南海高野線「白鷺駅」下車　南西へ約500ｍ　徒歩12分**

**地下鉄御堂筋線「なかもず駅」（5号出口）から南東へ約1000ｍ　徒歩20分**

**南海高野線「中百舌鳥駅」南東へ1000ｍ　徒歩20分**

**バス利用では**

**〇南海高野線「中百舌鳥駅」、地下鉄御堂筋線「なかもず駅」から南海バス（北野田駅前行き　31、32、32-1　系統）で約5分「府大研究所前」バス停下車**

**〇JR阪和線・南海高野線「三国ケ駅」から南海バス（北野田駅前行き　31、32、32-1　系統）で約14分「府大研究所前」バス停下車**

**9．問合せ先　（一社）日本非破壊検査協会　関西支部**

**大阪市中央区北久宝寺町2-3-6　非破壊検査ビル5Ｆ　　TEL 06-6262-6551**